

# HORIGUCHI COFFEE Letter

No. 11  
2022.11.08

いつも堀口珈琲をご愛顧いただき誠にありがとうございます。日一日と寒さが増し、気付けば今年の秋も一瞬で過ぎ去ってしまいそうですね。季節の変わり目、どうか体調を崩さぬようお気をつけください。今回も最新情報を中心にお届けします。

## 目標を大きく上回ったコーヒー豆の売上金 ルワンダコーヒーの生産現場へ全額寄付

2022年4月から12月まで実施しているコーヒーとSDGs企画「Muraho Rwanda! (ムラホ、ルワンダ!)」。企画の一環で、10月7日～18日に、世田谷店・狛江店・Otemachi One店の3店で、駐日ルワンダ共和国大使館の後援・協賛を得て、「ルワンダと繋がる12日間」というイベントを実施しました。イベント中は、店内をルワンダのアートで彩り、ルワンダの情報を詰め込んだ「よみもの」を配布。さらに、ルワンダのコーヒーをご購入いただいたお客様には抽選で手作りのルワンダの工芸品をプレゼントしました。

### ルワンダコーヒー「ジャンジャヒル」の売上金を寄付

イベントの一番の目的は、お客様にルワンダの魅力をお伝えすることですが、もう一つの目的は、ルワンダの人々と日本の私たちとの繋がりをさらに強めること。そのために、大使館や輸出業者と協力して同国産のコーヒー「ジャンジャヒル」を重点的に販売しました。おかげさまでお客様からも多大なご支持をいただくことができ、今回の「ジャンジャヒル」の売上高は、当初目標の2倍に相当する約140万円にも上りました。この売上は全額、ルワンダ西部州ンゴロレロ郡で実施する品質向上プロジェクトの資金として活用します。同プロジェクトでは、コーヒーの苗木を農家に配布したり、コーヒーの果実を選別する設備や、収穫物・中間生産物を乾燥させる設備などをウォッシングステーション（中間処理場）に整備したりする予定です。

### イベントの収穫

コーヒー生豆の品質が向上すれば、私たちはそれに見合った対価で生豆を購入し、おいしいコーヒーをお客様にお届けすることができます。適正な対価を得たルワンダのコーヒー農家たちは安定した暮らしを得ることができ、さらに意欲的にコーヒー作りに励み、高品質なコーヒーづくりが継続できます。今回のイベントの一番の収穫は、こうした好循環をお客様に直接お伝えする機会を得られたことだと感じています。実際に話を聞いてから購入してくださる方が多く、「自分の支払ったお金が生産国へ直接還元されるのが嬉しい」といったお声もいただきました。

### ルワンダとの繋がりを今後もさらに強化

期間中には、イベントを後援・協賛してくださった駐日ルワンダ共和国大使館のアーネスト・ルワムキョ大使が世田谷店に来店されました。私たちの活動に対して、「コーヒー豆の売買だけでなく、このようなイベントは、ルワンダの生産者のコミュニティが持続的に発展する原動力になる」というメッセージもいただきました。堀口珈琲は今後も大使館や輸出業者をはじめさまざまな関係者と連携・協力して、ルワンダのコーヒーの品質と生産者の生活水準の向上に取り組んでいきます。



世田谷店と狛江店は店内をルワンダのアートで装飾



「ジャンジャヒル」は特別仕様のラベルを用意



CSO 伊藤とアーネスト・ルワムキョ駐日ルワンダ大使



今後「Muraho Rwanda!」では、「ルワンダコーヒーとSDGs」をテーマにしたトークセッション動画を公開予定です。さらに、企画の振り返りレポートなどの公開も予定しています。引き続き、Muraho Rwanda! 特設ページをご覧ください。 <https://www.kohikobo.co.jp/channel/16600/> ▶



COEDO × 堀口珈琲  
 コーヒーポーター「克一黒 -Kokuikkoku-」  
 11月9日(水)発売



克一黒 -Kokuikkoku- 437円(税込)/333ml

5年目を迎えたクラフトブルワリー・COEDO ビールとのコラボレーション。今年は夏と秋冬、それぞれの季節をイメージした味わいの異なる2種のスタイルを制作。真夏にさっぱりと楽しむコーヒーエール「暮音-Kureoto-」とうってかわって、「克一黒-Kokuikkoku-」はこれから寒さが増すこの時期にじっくりと楽しめる、濃厚で飲みごたえのある味わいに仕上がりました。使用しているコーヒー豆はケニア「カインナムイファクトリー」フレンチロースト。芳醇な口当たりのビールにコーヒー豆の黒ブドウやカシスを思わせる“果実の風味”が余韻に長く続きます。

※オンラインストア・堀口珈琲各店舗で販売します。

クリスマスシーズンを彩る  
 「ハッピーホリデーブレンド」  
 11月16日(水)発売



ハッピーホリデーブレンド 2,160円(税込)/200g

ブレンダーが自由に創作するブレンド【SEASONALS】より、ハッピーホリデーブレンドが登場。今年コンセプトは【Bon Hiver】。フランス語で「素晴らしい冬」を意味します。あたたかいうちはヘーゼルナッツのような甘さとくちどけのよい滑らかな質感が感じられ、少し温度が下がると徐々に果実感が前面に現れ、ベリー系や柑橘系の果物、ほのかにトロピカルフルーツのような南国果物のニュアンスが顔を出します。さまざまなケーキやおやつとの相性が抜群です。派手過ぎず、滋味深く、複雑で、一口一口の味を確かめたいような、時間をかけてゆっくり飲みたいような味わいをご堪能ください。

CSO伊藤の  
 コーヒーとSDGs

第5回

Profile



伊藤 亮太 株式会社堀口珈琲 取締役CFO(最高財務責任者)  
 (いとう りょうた) / CSO(チーフ・サステナビリティ・オフィサー)

2003年入社。2013年4月から2020年6月まで代表取締役社長を務め、2020年7月より現職。



堀口珈琲とSDGs

前回の「People(人間)」(目標1~6)に続き、今回はSDGsの2つ目のPである「Prosperity(繁栄)」(目標7~11)を取り上げましょう。ここでいう「繁栄」は「経済」と読み替えることができます。この連載の第2回でも触れたとおり、経済は持続可能な開発に必要な三側面のひとつ。ほかの二側面(環境・社会)とともにSDGsにもしっかりと組み込まれています。コーヒーとの関連でいえば、目標1~6が主に生産国での課題に関係していたのに対し、目標7~11は消費国での課題にも大いに関係します。

続きはHORIGUCHI COFFEE チャンネルをご覧ください。 <https://www.kohikobo.co.jp/pedia/1325/>



最新情報は  
 SNSで  
 随時更新中!



業務用コーヒーについて  
 発信しています!

@instagram  
 堀口珈琲ホールセールアカウント  
 @horiguchicoffee\_warehouse

その他 SNS はこちら

@horiguchicoffee  
 @horiguchicoffee  
 @kohikobo

取材や掲載に関する  
 お問い合わせ先

株式会社堀口珈琲  
 広報担当: 中川紗彩  
 TEL: 080-7333-4691  
 Email: s.nakagawa@kohikobo.co.jp

広報サポート  
 出口はる(フリーランス PR)

TEL: 090-2319-5605  
 Email: harudeguchi@gmail.com

堀口珈琲 ブランドサイト  
<https://www.kohikobo.co.jp/>



店舗情報  
<https://www.kohikobo.co.jp/shop/>



堀口珈琲 オンラインストア  
<https://kohikobo.com/>



堀口珈琲の「今」を伝えるニュースレターを配信中!  
 ニュースレター バックナンバー  
<https://www.kohikobo.co.jp/news/newsletter/>

